1996年度日本オペレーションズ・リサーチ学会
春季研究発表会

「情報ネットワークとその活用」研究グループ報告

主査　根本忠明（和光大学）
幹事　松井啓之（東京工業大学）

１．本研究グループの活動概要

本研究グループ（９４年３月発足）は、一昨年迄の「情報ネットワークとその活用」研究部会（主査：杉野隆、幹事：上野哲郎）の研究活動を継続発展させるべく、この２年間研究活動を続けてきました。本研究グループは、次の３点をメインテーマとして研究することを目指してきました。

① 情報ネットワークが、個人・企業・社会に及ぼす影響、
② 個人・企業・社会による効果的な情報ネットワークの構築・活用の仕方
③ 情報通信ネットワークを支える最新技術の動向

なお、本研究グループは、インターネットに代表されるコミュニケーション・ネットワークの最新動向に焦点をあわせ、この９６年３月より「オープン・ネットワークと情報活用」研究部会として装いを新たにし、新しい研究活動をスタートさせています。

２．研究活動の報告

本研究グループでは、上記の研究グループの主旨にそって、グループメンバーからの提案や希望をもとにテーマの選定を行ない、そのテーマに相応しい講師に依頼し、情報交換および討論を重ねています。この２年間のテーマは下記の通りであります。

第１回　９４年４月　「ヤマト運輸の宅急便システスムにおける情報ネットワーク」
渡辺清二（ヤマトシステム開発）

第２回　９４年６月　「グループウェア“Team OFFICE”について」
濱野雅信（富士通ミドルウェア）

第３回　９４年７月　「米国の情報インフラ・ストラクチュア（ＮＩＩ）の動向」
石崎靖敏（日本電気）

第４回　９４年９月　「企業における電子メールシテスムの利用実態調査」
吉井博明（文教大学）

第５回　９４年10月　「慶応義塾大学湘南キャンパスにおける電子メールの利用状況」
渡辺恭人（慶応義塾大学）

第６回　９４年11月　「東京工業大学社会工学専攻における『都市環境評価装置』」
松井啓之（東京工業大学）

第７回　９４年12月　「情報通信基盤整備と地球環境の保全」
山川鉄郎（郵政省）

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．

第８回　９５年１月　「マルチメディアの最新事情－米国視察報告－」
杉野隆（新日鉄情報通信システム）
第９回　９５年２月　「設計開発を革新するＰＤＭ（製品データ管理）」
木村正資（図研）
第10回　９５年４月　「金融機関のネットワーク・サービス：サンデーバンキング」
根本忠明（和光大学）
第11回　９５年５月　「ＣＡＬＳに関する最近の話題について」
内藤求（ソフトウェアマネジメント）
第12回　９５年６月　「情報通信サービスの普及環境に関する日米相違とその背景」
西澤直樹（郵政省郵政研究所）
第13回　９５年７月　「地域ネットワークの明日を探る」
荻野正弘（経営コンサルタント）
第14回　９５年９月　「コンピュータ・ネットツワークの将来像」
奥村梯二（日本電気）
第15回　９５年10月　「ライトサイジングを目指したネットワーク再構築」
鈴石彰（コニカ）
第16回　９５年12月　「ＴＥＬＥＣＯＭ　'９５　参加報告」
中野隆央（新日鉄情報通信システム）
第17回　９６年１月　「電力業界の通信ネットワークの最新動向」
土岐陽太郎（東京電力）
第18回　９６年２月　「旅行業界におけるインターネット活用」
橋本雅央（近畿日本ツーリスト）

３．研究部会へのお誘い

本研究グループは、今年９６年３月より研究部会「オープンネットワークと情報活用」を発足させ、これまで２年間の活動を更に発展させようと努めています。毎回１０数名前後の参加メンバーで研究活動を続けていますが、当研究グループの活動に関心のある方々の積極的な参加を歓迎しています。また、マルチメディア、インターネット等に関して研究成果や活動実態の報告を希望される方も、下記に連絡頂ければ幸いです。

日　時：毎月１回、第３週木曜日（または金曜日）、午後６時～８時半。
場　所：新日鉄情報通信システム、第二新日鉄ビル 会議室（最寄駅：八丁堀）
（注：現在、新しい会合場所を検討中です）
連絡先：松井啓之（東京工業大学　工学部社会工学科）
〒 152 東京都目黒区大岡山 2-12-1
☎　03-5734-3191(ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ)　FAX　03-5734-2926
Eﾒｰﾙ　hmatui@soc.titech.ac.jp

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．